

愛知新聞

第205号
R6, 2月

皆さんは生まれ月ごとに

「誕生石」があるのをご存知ですか? 身につけていると幸運が訪れると言われています。

2月の誕生石はアメジストという紫色の石で聖徳太子が定めた冠位十二階では最

高位の色として使われている美しさから紫水晶とも呼ばれています。「高貴」「真実の愛」「平和の意」味があるそうです。皆さんもぜひ、ご自分の誕生石を調べてみて下さい。さて今月号は年男年女シリーズ第2弾です。

祖父母も父もお星様になったので今は叔母の家になりす。祖母は長い間、お豆腐屋さんをやっていました。昔は戸田では有名だったんですよ。祖母の家の中は、いつも大豆の良い香りがしていました。毎朝3時に起きて豆腐を仕込み、5時頃から戸田中のホテル、旅館、民宿に配達するのですが、みなさんが想像した様な配達のやり方ではなく、各店に水がいっぱい入った大きい樽が置いてあって、その中に注文数の豆腐をポチャポチャ入れていくんですよ。そして残りを売り歩きます。私は、そのお手伝いをするのが大好きで牛車にあのお豆腐屋さんのパーンパーンと鳴らすラッパを吹くのに憧れていました。祖母が吹くと遠くまでキレイに鳴り響くのですが、私が吹くと、70スーッとほんとも情けない音しか出なくて悔しかったのをよく覚えてます。昔話はこのくらいにして、戸田のグルメといえば、高足ガニや深海魚が有名ですが、私のイチ押しは、「珈琲あまみや」です。あまり教えたくないのですが... 戸田港のすぐ近くにあり、女性マスターが一人で切り盛りしていて、どれもとても美味しいですが、私のオススメは焼きカレーです。マスター一人なので全てセルフでお水はもちろん、料理が出来たらカウンターに取りに行き、食べ終わったら下げてテーブルを拭く。こんな感じなので、マスターとも他のお客さんとも声を掛け合うアットホームな感じがまた良いんですよ。



という事で、今回は戸田を紹介しました。のどかで時間がゆっくり流れている気がする所です。ぜひ一度行ってみて下さいね。



ちなみに「戸田」の地名は、明応の東海地震の津波でヒラキが打ち上げられたことから付けられたという言い伝えがあるそうですよ!

年女は大いに語る 受付 林神原

みなさん、こんにちは。辰年の年女、受付 林神原です。今回は私のとっておきの場所のお話をします。

私は、お正月とお盆の年2回、必ず行く所があります。どこかと言うと、西伊豆戸田です。「西伊豆」なんてオシャレに書きましたが、同じ沼津市です。行ったことありますか? 2005年に沼津市と合併しましたが、それまでは田方郡戸田村という地名で、当時は電話番号が4ケタのみだったんですよ。「村」という感じですよ。笑

年に2回戸田に行く理由は、父の実家があるからです。といっても、



ひとくちX E